



看護 とちぎ



とちまるくん
(栃木県マスコットキャラクター)

ナイチュウ
(とちぎナイスハート推進マスコットキャラクター)

CONTENTS

- ❷ 令和元年度栃木県看護協会通常総会
令和元年度新役員紹介
- ❸ 第33回栃木県看護大会・
第29回「看護の日」記念行事
第33回栃木県看護大会
知事表彰受賞者
- ❹ 第33回栃木県看護大会
大会長表彰受賞者
- ❺ 第33回栃木県看護大会
感謝状贈呈受領者
- ❻ 令和元年度栃木県看護協会役員・委員名簿
- ❼ 特集 今年の各委員会事業計画
- ❽ 子育て世代への耳より情報
- ❾ <医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング>Vol.9
- ❿ ナースセンター通信
- ⓫ わたしのDon-off・お知らせ・編集後記



会員数 11,374人 (R1.7.17現在)



令和元年度公益社団法人栃木県看護協会通常総会

6月15日(土)とちぎ健康の森において、令和元年度公益社団法人栃木県看護協会通常総会が開催されました。

会員数 10,980 名中 理事役員 18 名 本人出席 314 名 委任状 9,643 名 合計 9,975 名で通常総会は成立しました。

職能集会後には、公益社団法人日本看護協会 常任理事 熊谷雅美氏による「医療安全とリスク管理」のテーマで講演がありました。これからの日本看護協会の患者安全の3つの取り組みとして、医療安全におけるマネジメント力の強化、労働環境の改革、他職種・行政機関・企業との連携強化が掲げられていました。労働環境の改革や企業を巻き込んだ大胆な改革を考慮してくれていると思うと心強く感じました。



令和元年度 理 事 会



令和元年度 新役員紹介

役員としての抱負



副会長
宇都宮市役所
増淵美樹

地域包括ケアの一員として、多様な職域で働く看護職が手をつなぎ、生命と暮らしを共に考えていきましょう。



常任理事
公益社団法人
栃木県看護協会
渡邊芳江

会員の皆様のお役に立てるよう、基本理念に基づき一つひとつの事業を誠実に推進し、責務を果たして参ります。



保健師職能理事
栃木県南高等
看護専門学院
金澤優子

保健師活動のコア(核)を基に、いろいろな領域で活躍する保健師さんとの繋がりを大切にします。



理事
足利赤十字病院
勅使河原由江

新任理事(地区支部長)として、県民の期待に応えられる看護の実現をめざして精進してまいります。



理事
今井病院
高田静子

災害支援事業等への参加や人材育成を通して災害時の看護支援活動の充実を図って行きたいと思っております。



理事
宇都宮リハビリ
テーション病院
相田奈津江

未熟ではありますが、諸先輩方を見習いながら会員の皆様の役に立てるよう精一杯頑張ります。



監事
税理士法人アミック
& パートナーズ
ひまわり事務所
佐々木 隆

皆様の献身的な看護活動を外部から支援できるよう税理士の職能を活かし尽力してまいります。



第33回栃木県看護大会・第29回「看護の日」記念行事

5月11日(土)とちぎ健康の森講堂および多目的フロアで第33回栃木県看護大会・第29回「看護の日」記念行事が開催されました。

看護大会式典では多くの来賓が見守る中、長年看護に携わりご尽力された48名が知事表彰5名、大会長表彰19名、感謝状贈呈24名に表彰されました。副大会長の指揮による大会宣言を会場内の看護職全員で唱和し、大会は閉会となりました。

記念行事では、とちまるくとナイチュウがお出迎えし、多目的フロアで「まちの保健室」「進路・就職相談室」「キ



「心にのこる看護エピソード」の朗読



ズ白衣体験」「看護に関する職能団体の紹介」「企業展示(4社)」が行われ、多くの看護学生や一般入場者、大会参加者が参加していました。

講堂では、高校生と看護学生による「ふれあい看護体験」発表、「心にのこる看護エピソード」の朗読および表彰が行われました。これらは、栃木県看護協会ホームページにも掲載しますので、是非ご覧ください。

記念講演では、NPO法人福聚会代表の青田賢之氏より「誰もが住み馴れた地域でくらし続けるために」～地域共生社会をめざして～をテーマに、高齢社会の現状と課題、地域包括ケアにおける在宅医療、看護職は地域医療のキーパーソンであること、在宅医療と介護の連携推進を実際の活動を通して分かりやすく講話していただき、これからの地域づくりについて考える機会となりました。

第33回栃木県看護大会知事表彰受賞者 (所属施設は平成31年3月31日現在)

私の信念



県東健康福祉センター

小林智子

感謝の心を忘れず、人との出会いを大切にし地域から看護の発展のため、自分にできることに努めて参ります。



足利赤十字病院

小澤伸子

何にでも関心を持ち、物事を前向きに捉え、最後までやり抜くことを念頭に日々努力しています。



とちぎメディカルセンター
しもつが

谷田貝理恵

障害に立ち向かうとき「私はできる、大丈夫」と言い聞かせること。多くの方に支えられて仕事できています。感謝の気持ちでいっぱいです。



真岡病院

坂上和江

信念などとおこがましい物ではありませんが、心がけたいと思うのは、丁寧に誠実に正確に仕事に取り組むこと。



日光市役所

大塚和代

研鑽を重ね、地域の中で特別にお母さんが心の安定を保ち笑顔で子育てを楽しめるように支援していきたいです。



第33回栃木県看護大会大会長表彰受賞者 (所属施設は平成31年3月31日現在)

私の信念



芳賀赤十字病院
伊藤 禎子

五つのマインド：親しみの心・共感する心・お役に立ちたい心・謙虚な心・感謝の心で行動する。



那須赤十字病院
井上 文子

看護を提供するときの視点は常に患者である。また、その看護は言葉で伝えることが大切である。



真岡病院
沖杉由紀子

感謝と反省。私をとりまく人々に感謝し、自分を振り返る。そのことが自己成長の第一歩。



栃木県立リハビリテーションセンター
加藤 洋子

「問題から目を背けない。自分がやれることからまずはやってみよう」それが私の信念です。これからも歩みます。



獨協医科大学
金子 昌子

自分の人生を懸命に生きる方々に、ケアをする側も癒される。互いの力を引き出し合う看護の魅力を伝え続けたい。



とちぎメディカルセンター
とちのき
川嶋 典子

心のごもった寄り添う看護が提供できるよう、楽しく働くことをモットーに日々スタッフと共に頑張っています。



自治医科大学附属病院
神田 貴代

感謝と反省。人に感謝し、自分を振り返る。そのことが自分の自己成長の第一歩。常に感謝の言葉を忘れない。



国際医療福祉大学病院
櫛田 恵津子

「愛情豊かに新しい生命を迎えたい」母と子に満面の笑顔を提供できる助産師であり続けたいと思います。



白澤病院
久米川 晴美

いつも笑顔で心穏やかに前向きな姿勢で、人の話に耳を傾けることを忘れずに看護を行っていきたい。



足利赤十字病院
栗原 明子

心身共に健康で笑顔を忘れず、目の前のことを精一杯行い、周囲に感謝の気持ちを忘れずに過ごすことです。



県東健康福祉センター
黒岩 幹枝

常に笑顔でその瞬間の出会いを大切にすること。そして、周囲への感謝を忘れずに自分の出来ることをやっていくことです。



自治医科大学附属病院
境野 博子

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」自分のできることにベストを尽くすことだと思っています。



済生会宇都宮病院
佐藤 幸子

私の信念は、笑顔で接すること、「思いやり」の心もち人と人とのつながりを大切にすることです。



特別養護老人ホーム
桜の華
佐藤 里美

私の信念は、「一期一会」を大切に、思いやりと感謝の心を忘れず、いつも笑顔で前向きに取り組むことです。



獨協医科大学病院
白石 浩子

美味しいものを食べ、よく眠り、自分にできることを継続していきたいと思います。



那須赤十字病院

豊田豊子

謙虚な気持ちで患者・家族に寄り添い温かみのある看護の提供をすることと笑顔と活気のある職場環境作りです。



足利市役所

奈良佳子

「継続は力なり」を信念に、これからも自分にできることを精一杯続けていきたいと思っています。



とちぎメディカルセンター
しもつが

水野悦子

『仕事は楽しく』！看護師になって数十年変わらない私の信念。そして、これからもずっとありたいと思う。



ことり助産院

小嶋由美

私の信念は、「おかげさまで」という気持ちを忘れないようにすることです。周りの方々へ感謝です。

第33回栃木県看護大会感謝状贈呈受領者 (所属施設は平成31年3月31日現在)

私の信念



済生会宇都宮病院

阿部奈緒美

「自分が患者だったらどうしてほしいか」を考え、患者の思いに寄り添える事を大切にしています。



芳賀赤十字病院

石澤恵子

訴えを傾聴し、患者さんや家族に寄り添った看護をしていくことです。



上都賀総合病院

宇賀神みさお

看護師を志ざし40年。挫折なく常に前進していた日々、まちがいがなかった、私の選択。到達点は「感謝状」。



真岡病院

浦壁たみ子

仕事と子育ては大変でしたが、あこがれの看護師、と自分を鼓舞し頑張ってきたよかったです。私の一生の宝です。



国際医療福祉大学
塩谷病院

大森久子

自分の健康管理に努め、状況に応じた判断を行い、患者の声に耳を傾け、笑顔とわかりやすい説明を心がけたい。



とちぎメディカルセンター
しもつが

小倉典子

仕事は楽しく、辛い時こそ笑顔でを信念に、仲間へ感謝しながら、看護の素晴らしさを伝えていこうと思っています。



栃木県医師会
塩原温泉病院

小野田澄子

人とのつながり、感謝の心を大切に、「心配り、目配り、心配り」を意識して勤務していきたいと思っています。



国際医療福祉大学
塩谷看護専門学校

加藤美名子

素晴らしい先輩・仲間へ支えられてきました。「感謝の気持ち」と「出会い」を大切にしたいと思っています。



那須赤十字病院

川上小百合

常に初心と感謝の思いを忘れず、皮膚・排泄ケア認定看護師として何事にも最後まで努力したいと思っています。



とちぎメディカルセンター
しもつが

後藤千恵

常に「素直な心」で接することが、信頼関係を築けるものと考えます。これからも邁進して行きます。



栃木県立リハビリ
テーションセンター

柴 裕子

看護師として働くことができる日々の喜びと、感謝の気持ちを忘れずに歩んでいきたいと思ひます。



国際医療福祉大学
塩谷看護専門学校

砂川かおる

看護職としての専門知識はもちろんのこと、社会人基礎力をしっかり備えた学生を育てていくことである。



宇都宮市保健センター

高田洋子

しっかり食べて、しっかり寝ることです。好きな事をしているだけですが、機嫌良く過ごせる気がします。



芳賀赤十字病院

中山正子

患者様への挨拶や声かけを、笑顔ですることを常に心がけています。



自治医科大学附属病院

西田俊子

感謝状を賜り、ありがとうございます。今後も患者様へのより良い看護をできるように努力していきます。



介護老人保健施設にしかた

野崎和子

看護は「気付いてなんぼ」。気付きは観察の原点です。これからも「気付き」を大切にして邁進していきます。



自治医科大学附属病院

馬場千恵子

どんな時も平常心であることを努力し、一生懸命な行動と内省を繰り返し、次への成長に繋げることです。



介護老人保健施設同仁苑

益子百合子

今回、感謝状を頂けたこと身に余る思いです。これからも、より良い看護が提供できるよう努めたいと思ひます。



石橋総合病院

松本典子

相手が何を望んでいるか傾聴、共感を大切に、患者さんができるところに寄り添っていきたく思ひます。



宇都宮市役所

湊 裕子

「相手を想うこと」そして「感謝すること」この気持ちを心にとめ、これからも臨んでいきます。



佐野厚生総合病院

向田千津

人を幸せにする為に、まず自分がハッピーであることと、ポジティブであることを心掛けています。



足利赤十字病院

柳田由美子

私は「人にできることは私にもできる」と思ふことで頑張ることができ、沢山のの人に支えられ今があります。



佐野厚生総合病院

山菅典子

たくさんの人に支えられ今があります。人との出会いや経験を宝物として活動していきたく思ひます。



両毛病院

小幡喜章

「患者さんのため」を第一義に考え、常に精神医療に即した態度、行動で従事する。



令和元年度 公益社団法人栃木県看護協会 役員・委員名簿

令和元年6月15日現在

役員名

役職名	氏名	施設名
会長	渡邊カヨ子	公益社団法人栃木県看護協会
副会長	朝野春美	自治医科大学附属病院
副会長	増淵美樹	宇都宮市役所
専務理事	鱒淵清子	公益社団法人栃木県看護協会
常任理事	渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会
保健師職能理事	金澤優子	栃木県県南高等看護専門学院
助産師職能理事	佐藤君江	獨協医科大学病院
看護師職能理事	齋藤由利子	上都賀総合病院
理事	仁戸部富恵	獨協医科大学SDセンター
〃	河原美智子	芳賀赤十字病院
〃	高橋美知子	那須赤十字病院
〃	細野克子	西方病院
〃	駒場悦子	森病院
〃	亀井令子	栃木県立衛生福祉大学校
〃	穂高律子	済生会宇都宮病院
〃	前原多鶴子	石橋総合病院
〃	杉本友子	那須中央病院
〃	勅使河原由江	足利赤十字病院
〃	高田静子	今井病院
〃	相田奈津江	宇都宮リハビリテーション病院
監事	山口久美子	獨協医科大学看護学部
〃	佐々木隆	税理士法人アミック&パートナーズひまわり事務所

役職名	氏名	施設名		
助産師職能委員会	委員長	佐藤君江	獨協医科大学病院	
	委員	星宏枝	済生会宇都宮病院	
	委員	塚田祐子	自治医科大学附属病院	
	委員	氏家由美子	国際医療福祉大学病院	
	委員	松田直美	新小山市民病院	
	委員	渡辺悦子	那須赤十字病院	
	委員	南雲佐苗	芳賀赤十字病院	
	委員	増淵香代子	獨協医科大学病院	
	看護師職能委員会	委員長	齋藤由利子	上都賀総合病院
		委員	井上文子	那須赤十字病院
委員		磯部由美子	国際医療福祉大学塩谷病院	
委員		生井郁子	獨協医科大学病院	
委員		檜山孝子	栃木県立がんセンター	
委員		余川由紀子	済生会宇都宮病院看護専門学校	
委員		高久美子	自治医科大学附属病院	
委員		直井好子	老人保健施設わたのみ荘	
委員		濱本明代	とちぎ訪問看護ステーションうつのみや	
委員		黒崎雅子	医療法人洋精会訪問看護ステーション星が丘	
委員		関口千恵	御殿山病院	
委員		石崎礼子	芳賀赤十字病院	
委員	佐藤里美	特別養護老人ホーム桜の華		
委員	福田裕美子	とちぎメディカルセンター介護老人保健施設とちぎの郷		

推薦委員会名

役職名	氏名	施設名
委員長	榎田恵津子	国際医療福祉大学病院
委員	吉田登美恵	佐野厚生総合病院
委員	藤田律子	大田原市役所
委員	工藤清子	自治医科大学附属病院
委員	小山喜代美	獨協医科大学病院
委員	矢口君江	栃木県立衛生福祉大学校
委員	鈴木晴雄	済生会宇都宮病院

常任委員会名

役職名	氏名	施設名	
社会経済福祉委員会	担当理事	杉本友子	那須中央病院
	委員長	鈴木由香	とちぎメディカルセンターしもつが
	委員	高山早苗	石橋総合病院
	委員	大嶋栄子	上都賀総合病院
	委員	加藤洋子	栃木県立リハビリテーションセンター
	委員	乾寛美	獨協医科大学病院
	委員	舟迫香	鳥山健康福祉センター
教育委員会	担当理事	渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会
	委員長	山形文子	上都賀総合病院
	委員	朝野恵子	那須赤十字病院
	委員	兼康和子	菅間記念病院
	委員	小倉佳子	獨協医科大学日光医療センター
	委員	飯野佳美	獨協医科大学病院
	委員	廣瀬由美	自治医科大学附属病院
	委員	遠藤恭子	獨協医科大学看護学部
	委員	須永恭子	獨協医科大学附属看護専門学校
	委員	浮ヶ谷綾矢子	宇都宮市役所
	委員	大田原真妃	県南健康福祉センター
	委員	高岩和枝	とちぎメディカルセンターとちのき
委員	手塚理伊子	済生会宇都宮病院	
委員	高橋知怜	国際医療福祉大学病院	

地区支部長名

地区名	氏名	施設名
宇都宮	穂高律子	済生会宇都宮病院
県西	駒場悦子	森病院
県東	河原美智子	芳賀赤十字病院
栃木	仁戸部富恵	獨協医科大学SDセンター
小山	前原多鶴子	石橋総合病院
県北	高橋美知子	那須赤十字病院
安足	勅使河原由江	足利赤十字病院

職能委員会名

役職名	氏名	施設名	
保健師職能委員会	委員長	金澤優子	栃木県県南高等看護専門学院
	委員	根本幸子	鹿沼市役所
	委員	大友昌子	宇都宮市役所
	委員	田沼かおり	県東健康福祉センター
	委員	原田千佳子	県北健康福祉センター
	委員	小野澤典子	安足健康福祉センター
	委員	渡邊澄子	栃木市役所
	委員	吉澤佐知子	足利市役所
	委員	根本徳子	栃木健康福祉センター



	役職名	氏名	施設名
広報委員会	担当理事	朝野春美	自治医科大学附属病院
	委員長	大出悦子	新小山市民病院
	委員	佐藤幸子	済生会宇都宮病院
	委員	大塚明子	国際医療福祉大学塩谷病院
	委員	小倉敏満	栃木県立岡本台病院
	委員	福島幸恵	県西健康福祉センター
	委員	八木澤千晶	今市病院
災害看護委員会	担当理事	高田静子	今井病院
	委員長	中山千穂	足利赤十字病院
	委員	笠野佳代子	自治医科大学附属病院
	委員	矢吹有子	独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院
	委員	渡邊信代	那須赤十字病院
	委員	寺崎順子	獨協医科大学病院
	委員	池田起江	芳賀赤十字病院
医療安全対策推進委員会	担当理事	細野克子	西方病院
	委員長	猪熊洋子	佐野厚生総合病院
	委員	星野紀恵	独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院
	委員	大貫洋子	上都賀総合病院
	委員	宮原秋	栃木県立がんセンター
	委員	相場雅代	自治医科大学附属病院
	委員	高川真紀	済生会宇都宮病院

特別委員会名

	役職名	氏名	施設名
認定看護管理者教育委員会	担当理事	渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会
	委員長	金子昌子	獨協医科大学
	委員	勝城友子	宇都宮記念病院
	委員	小林阿由美	済生会宇都宮病院
	委員	渡井恵	自治医科大学附属病院
	委員	福田順子	自治医科大学看護学部
	委員	菊池範江	那須赤十字病院
	専任教員	大竹信子	自宅
	訪問看護教育委員会	担当理事	渡邊芳江
委員長		鳥居香織	さくら訪問看護ステーション
委員		重信純子	とちぎ訪問看護ステーションいまいち
委員		小蘭江一代	わくわく訪問看護ステーションおやま
委員		手塚純子	獨協医科大学病院
委員		野原恵	栃木県保健福祉部健康増進課
委員		須藤博美	宇都宮市保健所
委員	平澤靖子	済生会宇都宮病院訪問看護ステーションほっと	

	役職名	氏名	施設名	
実習指導者講習会委員会	担当理事	亀井令子	栃木県立衛生福祉大学校	
	委員長	戸崎敦代	芳賀赤十字病院	
	委員	伊藤恭子	栃木県立衛生福祉大学校	
	委員	豊田豊子	那須赤十字病院	
	委員	平野正江	獨協医科大学病院	
	委員	大畑紀恵	自治医科大学附属病院	
	看護大会準備委員会	委員長	増淵美樹	宇都宮市役所
		委員	渡邊カヨ子	公益社団法人栃木県看護協会
		委員	朝野春美	自治医科大学附属病院
		委員	鱒淵清子	公益社団法人栃木県看護協会
委員		渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会	
委員		金澤優子	栃木県県南高等看護専門学校	
委員		佐藤君江	獨協医科大学病院	
委員		齋藤由利子	上都賀総合病院	
委員		鈴木太	氏家病院	
委員		菅原昌美	佐野市民病院	
看護職確保定着(WLB)推進委員会	委員	天谷一美	まぎーずハウス	
	委員	大島直人	栃木県立岡本台病院	
	委員	金子美和	今市病院	
	委員	本牧純子	栃木県立衛生福祉大学校	
	担当理事	渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会	
	委員長	細野克子	西方病院	
	委員	齋藤由利子	上都賀総合病院	
	委員	高崎至子	自宅	
	委員	杉本友子	那須中央病院	
	委員	宮本律子	とちぎメディカルセンター法人本部	
新人看護職員応援委員会	委員	堀内玲子	栃木県保健福祉部医療政策課看護職員育成担当	
	委員	長谷川万由美	宇都宮大学	
	委員	作道淑泰	社会保険労務士法人作道事務所	
	担当理事	渡邊芳江	公益社団法人栃木県看護協会	
	委員長	野田彩	菅間記念病院	
	委員	野本伊江子	藤井脳神経外科病院	
	委員	安西典子	自治医科大学附属病院	
委員	前澤信子	芳賀赤十字病院		
委員	手塚孝行	独立行政法人国立病院機構栃木医療センター		



特集 今年の各委員会事業計画

職能委員会活動計画

保健師職能委員会

保健師職能委員長 金澤 優子



保健師職能委員会活動計画

看護協会保健師職能委員会は、行政・企業・医療機関・教育機関等、様々な領域で活動する保健師が交流する機会を提供できる活動を進めます。

最初に、保健師ネットワーク事業です。昨年度は、各領域の実態把握としてアンケートを実施しました。今年度は、結果を基に各領域の保健師達を横串で繋ぐような共通課題を抽出して共有し、対応策の検討などを行えるような「顔の見える関係づくり」をしたいと考えています。

次に、今年度も保健指導ミーティングを実施します。7年目を迎えて、行政・企業・病院など参加する保健師の所属に広がりが見られるようになりました。気軽に出来る効果的な事例検討と評判です。新任期、中堅期の保健師はもちろん、管理期の保健師にも自施設での活用を視野に事例検討会をご体験いただき、その有効性を確認していただきたいと考えます。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

助産師職能委員会

助産師職能委員長 佐藤 君江



助産師職能委員会活動計画

栃木県内の助産師がいきいきと働ける環境を調整し、県民の皆様が安心して出産・育児ができるよう努力してまいります。各施設で働く助産師が「顔の見える連携」が図れ、施設間の情報交換を行えること、知識・技術を磨き、助産技術の向上を図ることを目標に研修会を企画しています。9月には「乳房ケア」、来年1月にはアロマオイルを使用した「ハンドケア」を行います。どなたでも参加していただけるよう、対象枠を広げておりますので、お互いに癒やされ、日常のケアに活用していただければと思います。また、1月には、「産後ケア」に関するシンポジウムを開催しますので、皆様、是非ご参加ください。来年はアドバンス助産師の初めての更新があるため、研修会開催や情報提供など支援をしてまいります。「ミッドワイフトーク」や「こうのとりのネットワーク」も看護協会ホームページからご覧ください。

看護師職能委員会

看護師職能委員長 齋藤 由利子



看護師職能委員会活動計画

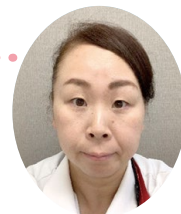
平成30年度から看護師職能Ⅰ(病院領域)と、Ⅱ(在宅介護・福祉関係施設・在宅等領域)に分離して活動をスタートしています。Ⅰ領域を8名、Ⅱ領域を5名の委員とし、双方の連携を強化して看護の質向上を図るための研修会を企画しています。看護師職能委員会研修の特徴は講義形式のみではなく、情報共有と課題発見のためにワールドカフェ等を用いたグループワークを必須としています。

令和元年度のⅠ領域では、多職種連携における看護職の役割を考える研修会、Ⅱ領域では在宅領域の看護管理者の看護の課題と「老い」を考えるテーマの研修会を企画しています。また、ⅠとⅡ合同での研修会として、在宅支援の在り方を共に考える機会を継続研修として行います。身近な課題を捉え、目指すべき看護を追求していきたいと思っておりますので、ご参加をよろしくお願いいたします。

常任委員会活動計画

社会経済福祉委員会

社会経済福祉委員長 鈴木 由香



看護協会会員拡大及び看護職の賃金に関する研修企画運営

令和元年度の活動計画は、看護協会会員拡大を目的とした広報活動として、栃木県看護協会協力企業に掲示していただくステッカーの作成を予定しています。また、子育て世代の看護職が働き続けられる支援として、病児保育の情報提供を予定しています。

委員会としての研修計画は、毎年ご好評いただいている「魅力ある職場づくり」の研修及び、今年度新たに「看護職の賃金モデル」の研修を企画しています。

看護職がいきいきと働き続けられるよう皆様もご協力をお願い致します。

教育委員会

教育委員長 山形 文子



地域包括ケア時代に対応できる看護職を目指して

教育委員会では、保健・医療・福祉のニーズの多様化、複雑化に柔軟に対応し、質の高い看護の提供ができることを目的としています。また、看護職のキャリア開発を支援するとともに、地域包括ケア時代に見合った地域に貢献できる人材育成を目標とした研修を企画・運営しています。2019年度から、日本看護協会がすべての看護師に共通する看護実践能力の標準的指標として公表した「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（以下 JNA ラダー）に準じ、5段階レベルに改変しました。JNA ラダーの指標と自身の看護実践習熟段階を対比させ、学びたい研修を選択することができます。

今年度の特徴として、「急変時のフィジカルアセスメント」を初級編と中級編、「スキンケアの基礎知識」を病院編と施設・訪問看護・長期療養施設編に対象者を分けました。

今後、皆様の要望に応えられるよう、研修を企画・運営していきたいと考えています。

広報委員会

広報委員長 大出 悦子



読みやすく、親しみやすい広報誌をめざして

広報委員会は、機関紙「看護とちぎ」を年4回発行に伴う企画・取材・校正を行っています。掲載内容としては、栃木県看護大会・栃木県看護協会通常総会の様子や、研修会受講者による感想・各施設の取り組み・医療安全ニュース・職場の紹介など会員参加型の記事となっています。また、会員特典の紹介や旬な健康情報・「味自慢」・「私の on-off」など会員の方にお得な情報満載です。

今年度は、日本看護協会と共催の日本看護学会「在宅看護」が開催されますので取材をしていきたいと思っています。旬な情報を読みやすく発信していきますので執筆依頼時はよろしくご協力ください。

災害看護委員会

災害看護委員長 中山 千穂



災害支援ナース育成・増加を目指して

災害支援ナースは、被災ナースの心身負担軽減や被災者が健康レベルを維持できるように、その地域の状況に合った適切な医療・看護を提供する役割を持っています。近年自然災害が多く発生している中で、災害支援ナースに求められる役割は重要だと言えます。そのため多くの災害支援ナースが必要になります。災害看護委員会では、災害支援ナース活動を看護の日に紹介、災害支援ナースの育成養成研修を行っています。支援ナース登録要件の1つにこの研修を受講することとなっています。支援ナースの方は、医師会と共同して栃木県防災訓練に参加しています。

是非研修を受講し災害支援ナースの登録、支援ナースの方は登録更新をお願いします。

医療安全対策推進委員会

医療安全対策推進委員長 猪熊 洋子



更なる医療安全の質向上を目指して

2018年 厚生労働省より医療安全対策地域連携加算が新設され、医療安全加算1・2を算定する施設が協力して、相互ラウンドを実施しています。この結果、病院連携が今まで以上に充実しています。今後、ますます“医療安全”に対する社会の関心・期待および医療従事者の意識は高まっていると実感しております。

医療安全対策推進委員会では、看護とちぎ「医療安全対策推進委員会セーフティシェアリング」に医療安全関連情報や活動報告等を掲載しています。どうぞご覧ください。

2019年度は、医療安全管理者養成研修を計画しています。現在、県内64施設から251人が受講を修了し、医療現場でご活躍されています。これからも、更なる医療安全の質向上を目指して推進していきます。今後ともよろしくお願いいたします。



子育て世代への耳より情報

ママパパナースを応援します!

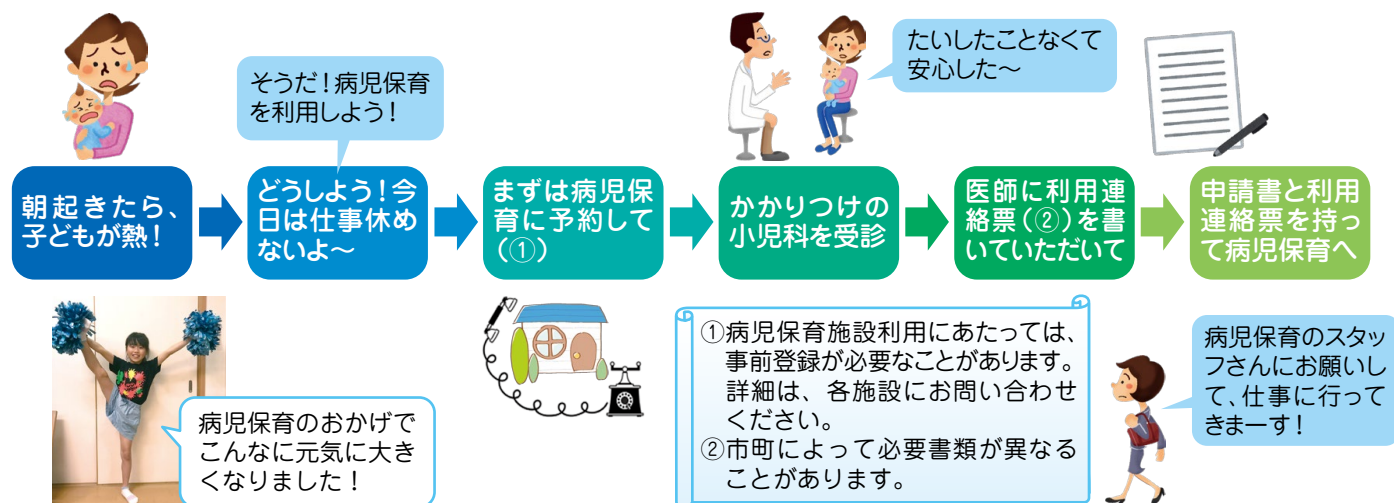
社会経済福祉委員会

2019年度 病児・病後児保育事業実施施設一覧

2019年4月現在

	市町村名	施設名	類型		住所	電話番号
			病児対応	病後児対応		
1	宇都宮市	福田こどもクリニック	○		宇都宮市下砥上町 1545-20	028-659-8850
2		ひばり保育園	○		宇都宮市竹林町 550-2	028-627-1316
3		おはなほいくえん (済生会宇都宮病院)	○		宇都宮市竹林町 941-3	028-678-9600
4		宇都宮東病院病児保育施設 (どんぐり病児保育室)	○		宇都宮市平出町 435	028-678-6788
5		病児保育かいつぶり	○		宇都宮市徳次郎町 365-1	028-665-8897
6	足利市	鹿島こどもクリニック	○		足利市鹿島町 501-3	0284-65-0035
7	栃木市	認定こども園さくら		○	栃木市泉川町 651-1	0282-24-3900
8		フォレストキッズ保育園	○		栃木市大平町川連 509-5	0282-20-0808
9	佐野市	乳児院 夢		○	佐野市米山南町 8-2	0283-27-2135
10	鹿沼市	茂呂保育園		○	鹿沼市茂呂 1884-3	0289-64-1120
11	日光市	所野保育園		○	日光市所野 689-8	0288-53-1411
12		明神保育園		○	日光市明神 274-1	0288-27-3211
13		森島こどもクリニック	○		日光市荊沢 599-133	0288-22-6522
14	小山市	すみれ乳児院		○	小山市三峯 2-1-21	0285-38-9066
15		黒田保育園		○	小山市西黒田 316-2	0285-45-4614
16		こばとキッズ	○		小山市出井 1931-1	0285-25-2815
17		新小山市民病院	○		小山市大字神鳥谷 2251 番地 1	0285-28-3385
18	真岡市	西真岡第二保育園		○	真岡市伊勢崎 438-1	0285-80-1760
19		西真岡 Sick Kids (西真岡こどもクリニック)	○		真岡市高勢町 3-205-1	0285-81-7074
20	大田原市	保育園ベビーエンゼル		○	大田原市若松町 3-30	0287-22-8834
21		国際医療福祉大学金丸こども園	○		大田原市北金丸 1863 番 101	0287-48-6610
22	矢板市	ぴっころ保育園		○	矢板市富田 530-4	0287-43-0266
23	那須塩原市	友里かご保育園		○	那須塩原市豊浦 12-209	0287-62-1116
25		ほし保育園		○	那須塩原市東赤田 343-158	0287-37-0614
24		国際医療福祉大学西那須野キッズハウス	○		那須塩原市井口 533-15	0287-36-1135
25		かんま保育所病児保育室	○		那須塩原市大黒町 2-5	0287-62-0733
26	那須烏山市	那須南病院病児保育所	○		那須烏山市中央 3 丁目 2 番 13 号	0287-84-3911
27	下野市	キッズプラネット (NPO)		○	下野市小金井 4-19-6	0285-44-4888
28		むつみ愛泉こども園		○	下野市柴 769-17	0285-44-0405
29		わかば保育園		○	下野市下古山 3025-1	0285-39-6305
30		認定こども園薬師寺幼稚園		○	下野市薬師寺 1584-2	0285-48-0132
31		認定こども園愛泉幼稚園	○		下野市小金井 4-12-8	0285-44-7783
32	芳賀町	祖母井保育園		○	芳賀町祖母井 293-1	028-677-0220
33	壬生町	ステラ獨協前保育園		○	壬生町北小林 1075-12	0282-85-1010
34	高根沢町	こばと保育園		○	高根沢町宝積寺 2400-1	028-675-3315

病児保育事業とは・・・子どもが発熱等の急な病気となった場合、病院・保育所等に付設された専用スペースで看護師等が保育する事業です。



< 医療安全対策推進委員会 >

栃木Safety Net(セイフティネット)活動紹介

栃木Safety Netとは…

各施設の医療安全管理者がネットワークで繋がり、医療安全管理に関する情報・活動・問題等について共有し、医療安全の連携の強化・普及に繋げる活動です。

平成21年に発足し、今年10年を迎えます。他県にはない、栃木県独自の先進的な医療安全活動のひとつです。

県北・県央・県南の3地区から21施設が有志で参加し、栃木Safety Net定例会を年6回開催しています。



2019年度 栃木Safety Netメンバー

<参加メンバーの声>

- 医療安全対策に対する悩みの相談ができる
- 顔の見える関係ができ、安心できる
- 定例会は多施設との交流の場となっている

<活動紹介>

教えてください! どのような対策・活動をしていますか?

- 各施設で発生したインシデントについて、多角的な視点で意見交換を行う
- 各施設の医療安全対策を知り、自施設の対策に繋げる
- 各施設の特色や視点での意見交換は、新たな気づきの場になっている
- 医療安全管理者としてのスキルアップに繋がる
- 多施設との交流・連携による栃木県全体の医療安全対策水準向上に繋がる

医療安全に関する法令・診療報酬、安全情報等の共有

- 医療安全対策加算や医療安全地域連携加算等に関する活動の共有
- 医療安全管理者の組織横断的活動の共有
- 各施設での研修活動の共有



セーフティシェアリング > Vol.9

令和元年度 医療安全公開講座のご案内

以下の医療安全管理者養成研修は、公開講座となっております。
ぜひ、ご参加ください。

申込み期間 8月1日～8月15日

開催場所 研修センター

10月4日(金)	事故発生時の対応・医療倫理・対話推進 (公開講座：医療安全推進担当者研修)	中京大学法科大学院教授 稲葉一人先生
10月5日(土)	医療事項被害者遺族からの講話 医療者としての自己姿勢を再考する (公開講座：医療安全管理者フォローアップ研修)	患者・家族と医療をつなぐNPO法人 架け橋 豊田郁子先生

医療安全対策地域連携加算～相互ラウンド～



相互ラウンドでは、各施設の医療安全部門の医師や看護師、薬剤師等が参加し、自施設評価表に基づき意見交換や院内ラウンドを実施しました。各施設の安全対策に関する視点や活動などを共有することができました。多施設の取り組みがとても新鮮でした。

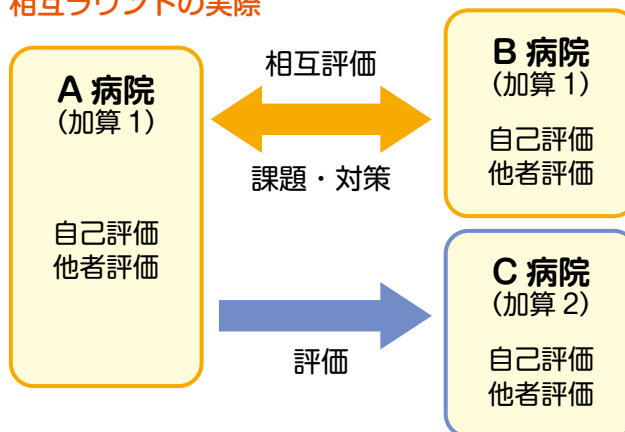
「医療安全対策地域連携」加算は、平成30年4月の診療報酬改定に伴い新設されました。

【算定要件】

医療安全対策加算を算定する複数の医療機関が連携し、医療安全対策に関する評価を行っていること。

- ・ 医療安全対策地域連携加算1
.....50点
- ・ 医療安全対策地域連携加算2
.....20点

相互ラウンドの実際



ナースセン



転職・復職・進路・求人等 看護に関するご相談は…

厚生労働省認可 看護師等無料職業紹介所
栃木県ナースセンターへ



求職・求人に関する相談や就業に関する支援を行っています。

困ったときに頼りにされるセンターを目指しています。
例えば…キャリアアップのこと、人間関係の悩み、
進路、仕事の環境等の相談

是非ご利用ください!

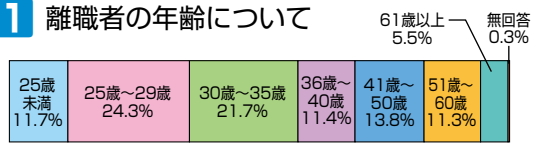


eナースセンターのトップページ

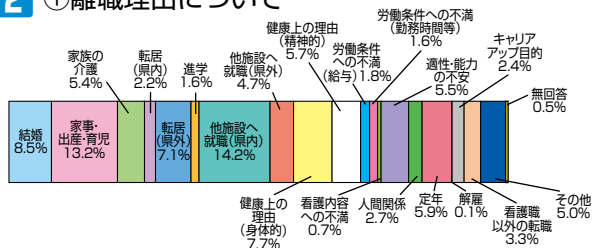
平成30年度 離職状況施設調査結果より

対象 106病院 回収率 約78.5% 離職者数 1,095名 離職率 9.1% (うち新卒者の離職率8.5%)

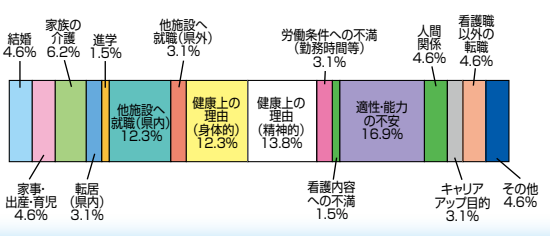
1 離職者の年齢について



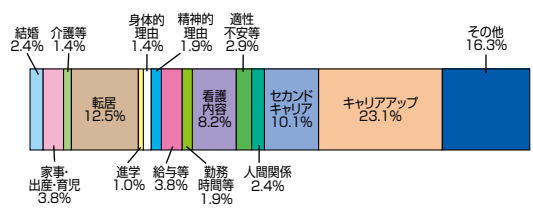
2 ①離職理由について



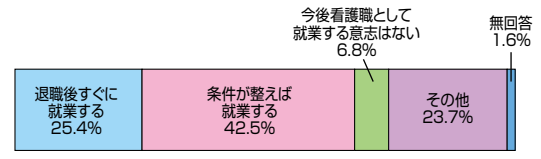
②新卒者(卒後1年未満の方)の離職理由



3 【他施設への就職】の理由



4 離職者の今後の就業について



ご協力ありがとうございました。

離職された看護職の方へ

※ スマートフォンやパソコンから「届出登録」のご協力をお願いいたします。

看護職は離職時等にナースセンターへ届け出ることが、平成27年10月1日から努力義務化されました。状況に合わせた支援を行うほか、研修等の情報をお伝えします。

詳しくは… [看護師等の届出制度](#)



<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

または 公益社団法人栃木県看護協会 栃木県ナースセンターへ



タ ー 通 信

※ 栃木県ナースセンター事業は栃木県からの委託事業です。

看護職の皆さんのキャリア継続を応援します!

看護職員再就業支援研修

キャリアチェンジを見据えたプラチナナース（定年退職前後の看護職等）の方、現在未就業または再学習を希望する看護職の方を対象に、就業先で必要になる看護に関する知識や技術を学ぶ研修です。

皆様、お気軽にご参加ください!

● **病院・診療所コース**

- ①急変時の看護 ②褥瘡予防 ③医療安全 ④薬物療法・採血

● **介護系施設コース**

- ①介護施設における看護職の役割 ②認知症看護
- ③介護施設における感染管理 ④口腔ケアと安全な吸引

● **在宅看護コース**（訪問看護師養成講習会の一部聴講）



セカンドキャリア周知セミナー

“これからも自分らしく輝くために”看護職としてのキャリアや働き方について考えてみませんか?

● **個人向けセミナー**

対 象

- ・プラチナナース（定年退職前後の看護職等）
- ・セカンドキャリアを考えたい看護職
- ・再就業を希望する未就業看護職

内 容
(予定)

- ・定年退職後を見据えた生活設計
- ・看護職としてのセカンドキャリアを考えよう!等

看護管理者の方、人事・採用担当者の方等を対象にした「施設向けセミナー」も開催します。

詳細が決定次第ホームページに掲載いたします。

就職相談会・セミナー

200床以下の病院、診療所、介護系施設等の施設説明会と求職者との就職相談会を開催します。求人票では得られない施設の詳細や勤務内容等を、担当者に直接、質問・相談できます。

開催予定 11月16日 及び 2月22日
土曜日の午後3時間程度

会 場 栃木県看護協会 研修センター

対 象 ●求職者 各回30名程度 ●求人施設 各回15施設程度

詳細が決定次第ホームページに掲載いたします。

お問い合わせ、求人・求職のご相談は…

公益社団法人栃木県看護協会 栃木県ナースセンター

TEL 028-625-6141 / FAX 028-625-8988 / Email nursecenter@t-kango.or.jp

ホームページ <http://www.t-kango.or.jp/nurse1.html>

※ 看護師等無料職業紹介所（eナースセンター）のお問い合わせは TEL 028-625-3831へ!



トピックス

宇都宮市医師会看護専門学校の校歌「栃の葉の下で」が当協会に譲渡される



- ・今年3月閉校となった宇都宮市医師会看護専門学校の校歌が、6月4日、宇都宮市医師会片山会長から当協会渡邊会長に譲渡されました。
- ・校歌の作曲は、塩谷町出身の作曲家、故船村徹さん、作詞は船村さんと同郷の作詞家、故木下龍太郎さん。栃木県が誇る2人の偉大な音楽家が手掛けたこの校歌は、看護の心を美しい歌詞と旋律に乗せています。
- ・今後、当協会が主催する看護大会や総会等でBGMなどとして活用していきます。



宇都宮市医師会看護専門学校 校歌 「栃の葉の下で」

作詞：木下龍太郎
作曲：船村 徹

- | | | |
|---|--|---|
| <p>1 明日という日に 希望をかけて
病いと今日も 向き合う人の
支えになりたい 愛の手に
願いをこめて 笑顔で学ぶ
栃の葉を撫でる 風を聴きながら</p> | <p>2 出来ることなど ささやかだけれど
この世のために なることならば
捧げて悔いない 人生を
信じる道に ひとすじ生きる
栃の葉が映る 青い空の下</p> | <p>3 誰かやらなきゃ ならないならば
こころの闇に 迷える人の
天使になりたい 灯火に
誓ったからは 一生学ぶ
栃の葉に光る 陽射し追いながら</p> |
|---|--|---|

わたしの on-off

ロードバイク

自転車のまち宇都宮を
駆ける楽しさは無限大!



写真提供：済生会宇都宮病院 ビッグブリッジ

広報委員交代

旧



青木 和子

新



宮崎 廣美

表彰おめでとうございます

- | | |
|------------|---------|
| 日本看護協会会長表彰 | 馬込 公子様 |
| 日本看護協会会長表彰 | 寒河江かよ子様 |
| 日本看護協会会長表彰 | 山崎 初江様 |

編集後記

今年は令和元年、気分も新たにスタートしました。広報委員会では新メンバーも加わり、来年のオリンピックイヤーに向けてホットな情報を皆様にお届けします!!
皆様からの情報も活かした広報誌を目指しています。情報お待ちしております。(大塚)